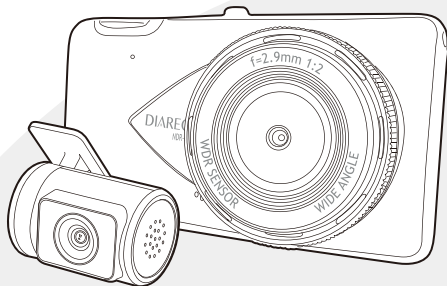


DIARECO

リアカメラ搭載
高画質ワンボディードライブレコーダー
NDR-RC175



取扱説明書 兼 保証書



WDR(ワイドダイナミックレンジ)

ワイドダイナミックレンジとは、暗い画像と明るい画像を処理して暗部を明るく、明部を暗くすることで、適切な明るさの画像を作り出す機能のことです。

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

RC1752002V6

目次

はじめに

- 免責事項／使用前の注意 1
- 使用上の注意 2

製品内容

- 内容物 5
- 各部の名称 6

取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください 7
- 取り付け方
 - ・ フロントカメラを取り付ける 8
 - ・ リアカメラを取り付ける 10
- 本体への接続
 - ・ シガーソケットへの接続 12

基本動作説明

- 起動する 13
 - ・ モード切替について 14
- 録画／撮影する 15
- 電源を切る 17
- 再生／表示する 18
- 設定をする 21

- ・ 設定メニューを表示する 21
- ・ 動画設定 22
- ・ 静止画設定 23
- ・ 一般設定 23
- ・ 再生設定 24
- ・ 動体検知（駐車モード）を設定する 25
- ・ ファイルの解除／保護 26
- ・ 日付／時刻設定をする 30
- ・ microSDカードのフォーマット 31
- ・ 設定をリセットする 31
- ・ 初期値一覧 32
- microSDカードについて 33
- 記録ファイルについて 34

トラブルシューティング

- 故障かな？と思ったら 37

本体仕様/アフターサービス

- 仕様 39
- アフターサービス 40

保証書

裏表紙

はじめに

免責事項／使用前の注意

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。
- ・LEDタイプの信号機が点滅・消灯して撮影される場合がありますが、本製品の故障ではありません。そのことにより何らかの障害が発生しても、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本製品の使用および取付工事に関わる車の問題に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・いかなる場合でも、取付および撤去に関わる工事費等を当社ならびに販売店で負担することができません。



安定的な動作のため、1～2週間に一度のmicroSDHCカード（以下、microSDカードと表記します）のフォーマットをおすすめします。

microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSDカード（8～32GBまでのClass 10以上）に買い替えることを推奨します。

【使用前の注意】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

はじめに

使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ず外して保管してください。

警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本機は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

事故・ケガの原因となります。



microSDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



本機を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本機またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本機を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本機に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できずに外れることがあり、危険です。



本機のレンズ部を清潔にしてください。

本機のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。



本機の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。



本機は外国車では使用できない場合があります。

本機はDC12~24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。



走行中は製品の操作をしないでください。

必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



専用シガー電源アダプターのヒューズの交換は規定容量の物を使用してください。

規定容量を超えるヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。お困りの際はサポートセンターまでご相談ください。



フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

誤った取り付けは、道路運送車両違反になります。

注意



適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。

本機は-10℃~60℃で正常に動作します。



一定以下の衝撃/事故では、イベント録画されない場合があります。

常時録画になります。



取り付けはしっかり行ってください。

製品動作に問題を起こしたり脱落/落下する恐れがあります。



本機を濡れた手で触らないでください。

感電やケガの原因となります。



本機を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

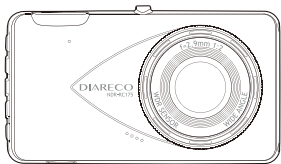
製品に傷がつくことがあります。本機を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。



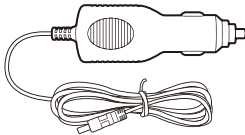
本機内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。

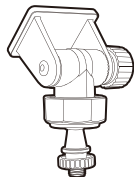
製品内容 内容物



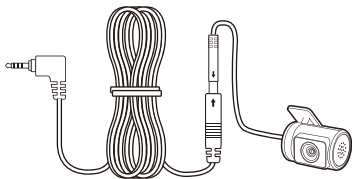
本体



専用シガー電源アダプター
OP-CA17D
(DC12V/24V)
ケーブル長：約3.5m



専用取付ブラケット
OP-B175



専用リアカメラ接続セット

専用リアカメラ OP-RC17HD ケーブル長：約0.4m
接続ケーブル OP-RC175CA ケーブル長：約6.5m

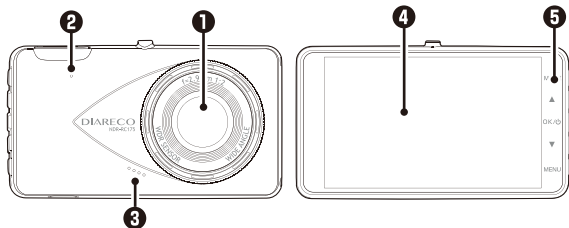
- ケーブル固定クランプ OP-CC5 (5個入、小サイズ、シガー用) / OP-CC8 (8個入、大サイズ、接続ケーブル用)
- microSDカード OP-SD16CMLC (16GB Class10)
- 取扱説明書 兼 保証書 OP-MRC175

※内容物が全て揃っていることを確認してください。
※本製品の記録媒体は、8~32GBまでのmicroSDカード (Class 10以上) に対応しています。
※製品に付属のmicroSDカードの保証期間はご購入から90日となります。
※製品の仕様およびデザインは予告なく変更することがあります。

製品内容

各部の名称

【本体前面/背面】

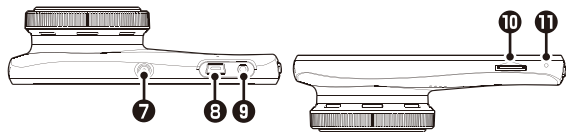


【側面】



【上面】

【底面】



- 1 レンズ**
車両前方を撮影します。
- 2 リセットボタン**
強制的に電源を切る際に使用します。
- 3 スピーカー**
録画ファイルの音声や効果音が出ます。
- 4 LCD (4インチIPS液晶モニター)**
記録中の映像、設定内容などを確認することができます。
- 5 LEDランプ**
電源を入れる時、赤色に点灯します。
充電完了、録画有無により色等が変わります。
- 6 操作ボタン**
録画開始/停止、メニュー、モード切替、
項目の移動や選択、数値の増減を行います。
- 7 ブラケット取り付け穴**
専用ブラケットを取り付けます。
- 8 電源端子 (DC-IN)**
専用シガー電源アダプターを接続します。
- 9 カメラ入力端子 (AV-IN)**
専用リアカメラと接続ケーブルを接続します。
- 10 microSDスロット**
記録用のmicroSDカードを挿入します。
- 11 マイク**
録画時に周囲の音を録音します。

取り付け方法

取り付ける前に必ずお読みください

取り付け時の注意事項

- 取扱説明書にしたがって正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となります。
- 本機は自動車のフロントガラスの上部20%範囲内に正しく取り付けてください。
- 本製品は二輪車での使用を想定していません。二輪車でのご使用はおやめください。
- 取り付ける前に、本機に電源ケーブルが接続でき、操作が行える位置かどうかをご確認ください。
- シガー電源アダプターを接続し、本体、リアカメラが正常に動作することを確認してから設置・配線してください。
- microSDカードを挿入する向きにご注意ください。
- 本機がルームミラーに接触していないか確認してください。
- フロントガラス緑の着色部や、視野の妨げになる場所に取り付けていないか確認してください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないか確認してください。
- エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置すると、誤動作を起こす可能性があります。
- テレビ/ラジオアンテナの近くで使用すると、ノイズが発生したり、音飛び、感度低下の原因となる場合があります。アンテナからできるだけ離して設置し、干渉しないかどうかをご確認ください。
- カメラレンズ周囲に他のものを配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- 取付時に、カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。



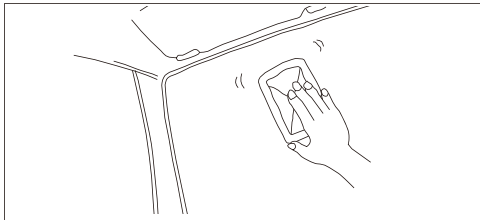
本機に付属している専用リアカメラ以外は絶対に接続しないでください。
故障、火災の原因となります。

取り付け方法

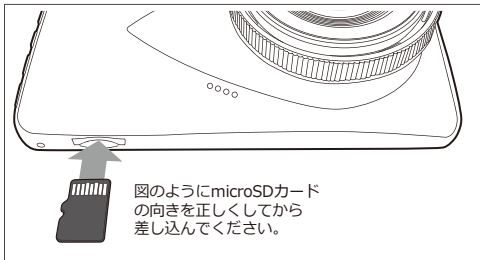
取り付け方

フロントカメラを取り付ける

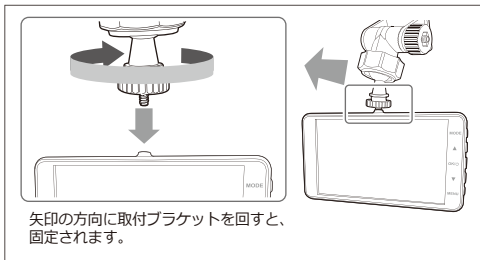
- ①フロントガラスに取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分などをふきとります。



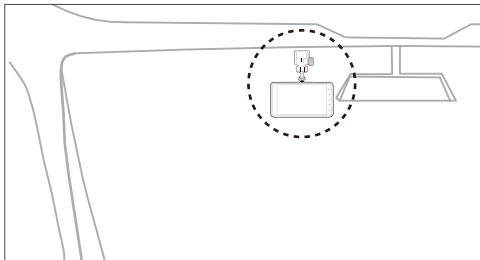
- ②本体底面のmicroSDスロットに、microSDカードを図のように「カチッ」と音がするまで差し込みます。



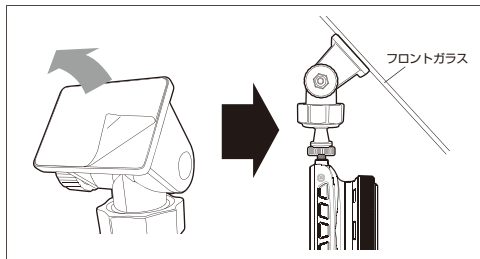
- ③専用取付ブラケットのネジを本体上部取り付け穴に差し込み、ブラケットを回しながらしっかりと固定します。



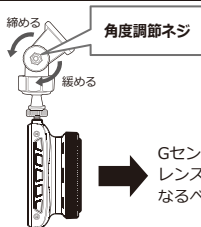
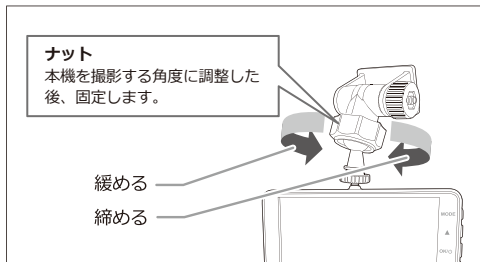
- ④取り付ける位置にセロハンテープなど、はがしやすいもので仮止めをし、詳細な位置と角度を決めます。



- ⑤専用取付ブラケットの両面テープの保護フィルムを剥がして、フロントガラスにしっかり貼り付けます。



- ⑥本機の撮影する角度を決めて、ナットを回してしっかりと固定します。



Gセンサーを正常に機能させるために、レンズの向きを車両の進行方向に対してなるべく水平になるように調整します。

- ※ナットを適切に固定してください。緩く取り付けると走行中にカメラの向きがずれる可能性があります。強く締めすぎると、ナットが破損する原因となります。
- ※ナットを緩める場合、本機を回さずにナットを回してください。
- ※カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうとレンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなります。



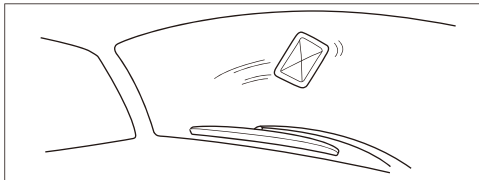
- ・カメラのレンズ保護フィルムを必ず外してください。
- ・microSDカードを挿入する向きにご注意ください。間違った向きで無理やり押し込むと、本機及びmicroSDカードが破損する原因となります。
- ・microSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・取り付ける前に、本機に電源コードが接続でき、ボタン操作が行える位置かどうかをご確認ください。



電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、モニターを一度確認してください。

リアカメラを取り付ける

- ①リアカメラを取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分等をふきとります。取り付ける位置にセロハンテープ等のはがしやすいたで仮止めをし、詳細な位置を決めます。

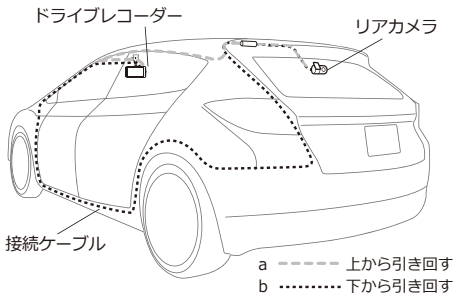


- ②本体のカメラ入力端子 (AV-IN) に専用リアカメラプラグを接続します。この状態で電源を入れると、モニターに映像が表示されるようになります。(▲ボタンを押すと、画面上に表示されます。)



本機に付属している専用リアカメラ以外は絶対に接続しないでください。故障、火災の原因となります。

- ③車内にケーブルを配線します。



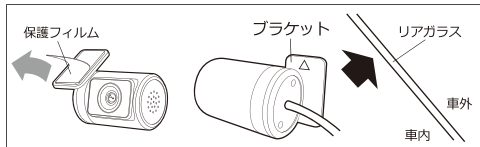
- 接続ケーブルはリアカメラに接続済みです。
- 上記のイラストはあくまでも一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。
- ケーブルが視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように付属のケーブル固定クランプで配線します。(→P.12)
- バックドアやトランク等を開閉し、ケーブルが挟まれないか確認してください。またケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分にたるませて引き回してください。



リアカメラは防水仕様ではありませんので、車外には設置しないでください。

- ④両面テープの保護フィルムを剥がして、リアカメラを取り付けます。取り付ける位置に合わせてカメラの向きを調整します。

ブラケットの△印が上を向くように設置してください。



- ⑤ドライブレコーダーのモニターを確認しながら、リアカメラの角度をさらに調整します。



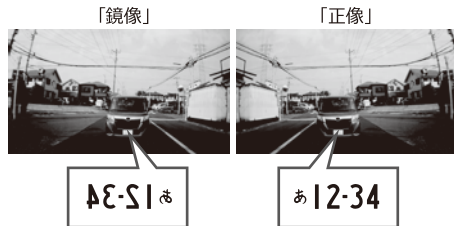
リアカメラの映像を表示するには本機の「▲」ボタンを押します。
(押すたびに、画面が切り替わります。)



- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付け時、カメラの調整時は車を停止した状態で行ってください。

【リアカメラ映像について】

本製品のリアカメラ映像について、カメラ動作中は本体モニターに「鏡像」で表示されますが、データは「正像」で保存されます。



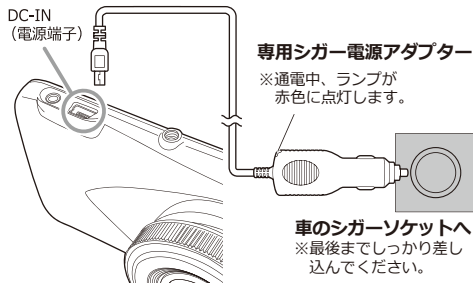
<ナンバープレートの場合>

取り付け方法

本体への接続

シガーソケットへの接続

専用シガー電源アダプターを本機と車両のシガーソケットに接続します。(通電すると電源が入ります)

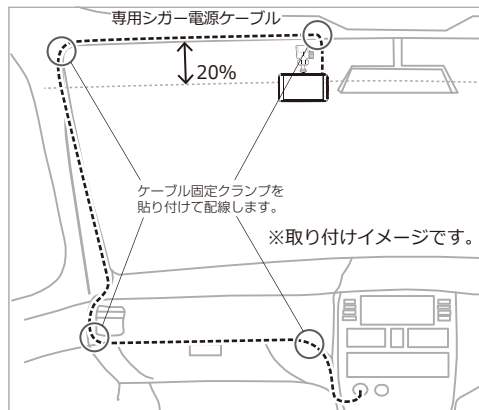


- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本機はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。



付属の専用シガー電源アダプターは本製品専用です。他の製品には絶対に使用しないでください。また、他のアダプターを本製品に使用しないでください。故障、破損等の原因となります。

ケーブルが視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように、付属のケーブル固定クランプで配線します。



※配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、別の配線処理をお試しください。



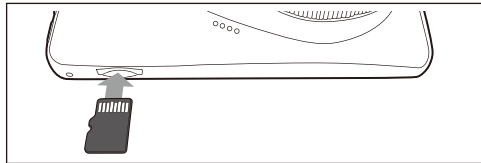
- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手で電源を切るか、シガーソケットから電源ケーブルを取り外してください。

基本動作説明

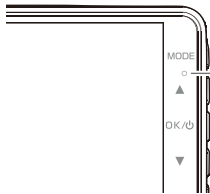
起動する

起動する

- ①本体底面のmicroSDスロットに、microSDカードを挿入します。



- ②専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.12)
③シガー電源アダプターに接続した状態で電源を入れると、モニター側のLEDランプが「赤色」に点灯します。



【LEDランプについて】

- ・充電中
 - : 待機中は「赤色」に点灯
 - : 録画中は「赤色/青色」交互に点灯
- ・充電完了
 - : 待機中は消灯
 - : 録画中は「青色」に点滅

- ・車のACC オン/オフに連動して電源が入ります。
- ・本体側面の電源ボタンでも電源のオン/オフができます。

- ④起動画面が表示された後、録画面面に切り替わります。

録画を開始すると、画面上部に録画マーク(●)が赤く表示されます。



起動時に行うこと

- microSDカードが挿入されているか確認する

→挿入されていないと、「SDカードを挿入してください。」と表示されます。



- 時刻/日付が正しく設定されているか確認する

→正しく設定されていない場合、P.30を参照してください。



ご購入時、または長時間使用していなかった場合、時刻/日付がリセットされています。その際は、時間設定してから使用してください。

モード切替について

本機を起動すると、動画モードからスタートします。

録画を停止してから**MODEボタン**を押すことで、モードを切り替えることができます。



録画／撮影する

録画する（動画モード）

microSDカードが挿入された状態で本機を起動すると、自動的に常時録画を開始します。



① 録画／スタンバイ

録画中は●が赤く、スタンバイ中●が白く表示されます。

② 解像度

録画する解像度を表示します。

③ 録画時刻／録画時間

左：現在時刻を表示します。

右：録画時間を表示します。（スタンバイ中は録画可能時間を表示）

④ イベント録画

常時録画中にMODEボタンを押す、もしくはGセンサーが衝撃を感知すると画面右上の が に切り替わります。該当する映像と前後の映像がイベント録画として保存され、その次の映像から自動的に常時録画になります。

⑤ 音声録音

音声録音のオン／オフを表示します。

⑥ microSDカード表示

microSDカードが入っているとき が表示されます。

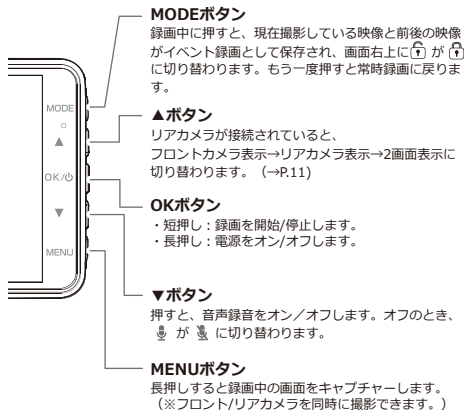
microSDカードがない場合

microSDカードがClass10未満の場合

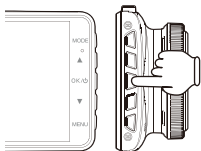
⑦ バッテリー表示

現在のバッテリー残量を表示します。

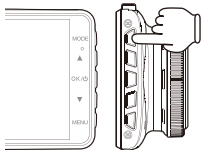
【録画中の操作方法】



撮影する（静止画モード）




- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



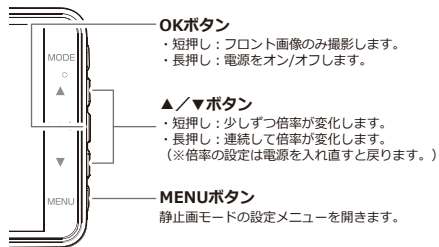
- ②MODEボタンを1回押して、静止画モードを表示します。

- ③以下の画面が表示されます。
(※静止画はフロントカメラのみ撮影可能です。)



- ① **現在時刻** 現在の時刻を表示します。
- ② **撮影可能枚数** 残りのmicroSDカードの容量で撮影可能な枚数を表示します。
- ③ **解像度** 撮影する静止画の解像度を表示します。
- ④ **microSD** microSDカードが入っているとき、が表示されます。
- ⑤ **バッテリー** 現在のバッテリー残量を表示します。
- ⑥ **ズーム倍率** ×1～×4まで倍率を変更することができます。
- ⑦ **露出** 露出レベルを表示します。(-2～+2)

【静止画モードの操作方法】

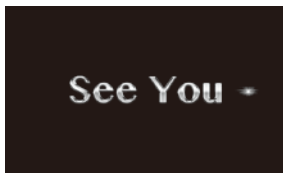


録画中は、モードの切り替えやメニュー画面を開くことができません。必ず録画を停止してから、モードを切り替えたりメニュー画面を開いてください。

電源を切る

車のエンジンを切る、もしくはエンジンが入った状態でシガー電源アダプターを抜くと、約5秒後に終了画面が表示されて電源が切れます。

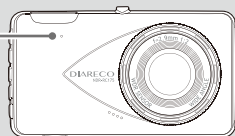
本体側面の電源ボタンを長押ししても電源が切れます。



【リセットする】












「ボタンを押しても反応しない」「画面がフリーズしてしまった」など、本機が動作しない・誤動作を起こした場合、本体前面のリセットボタンを押すと強制的に電源が切れます。再度電源ボタンを押して、起動しなおしてください。

リセットボタン



※先端の細いもので、
軽く押ししてください。

アイコンについて

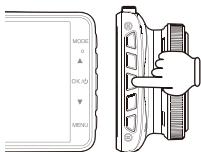
項目	アイコン	説明
動画解像度	1080P	FHD 1920×1080
	720P	HD 1280×720
静止画解像度	 3M	3M 2048×1536
	 2M	2M 1920×1080
	 1.2M	1.2M 1280×960
	 VGA	VGA 640×480
音声録音		録音している状態
		録音していない状態
microSDカード		microSDカードが入っている
		microSDカードが入っていない
		microSDカードがClass10未満である※
イベント録画		常時録画中に走行画面に表示
		イベント録画中に走行画面に表示

※microSDカードがClass10未満でも録画はできますが、誤動作もしくは故障の原因になりますので、Class10以上をご使用ください。

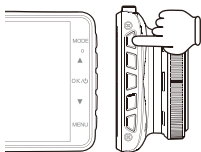
基本動作説明

再生／表示する

動画再生モードを表示する



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)

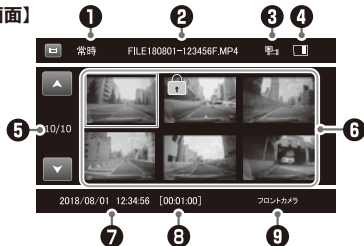


- ②MODEボタンを2回押して、動画再生モードを表示します。



- ③ファイル一覧画面が表示されます。
▲/▼ボタンでファイルを選択できます。赤い枠が選択されたファイルとなります。

【表示画面】



- ① 録画タイプ 「常時」「駐車」「イベント」を表示します。
- ② ファイル名 選択した動画のファイル名
●常時録画 … FILE[日付]-[時刻].F.MP4
●イベント録画 … EMER[日付]-[時刻].F.MP4
●動体検知録画 … PARK[日付]-[時刻].F.MP4
(※最後のFはフロントカメラを示します。リアカメラはRが付きます。)
- ③ 動画再生モード 動画再生モードでは が表示されます。
- ④ microSD microSDカードが入っているとき と表示されます。
- ⑤ ページ数 現在のページ数/全体のページ数を表示します。
- ⑥ ファイル 選択したファイルは赤枠で表示されます。保護されたファイルは左上に が表示されます。
- ⑦ 録画日時 選択したファイルの録画した日時
- ⑧ 録画時間 選択したファイルの録画時間
- ⑨ カメラ フロントカメラ映像のときはフロントカメラ、リアカメラ映像のときはリアカメラと表示されます。

動画を再生する



① ▲/▼ボタンで再生したいファイルを選択します。



② ファイル一覧画面のとき、MODEボタンを1回押すと、リアカメラの映像ファイル一覧に切り替わります。

③ OKボタンを押すと、ファイルが始めから再生されます。

④ MODEボタンを押すと、ファイル一覧画面に戻ります。



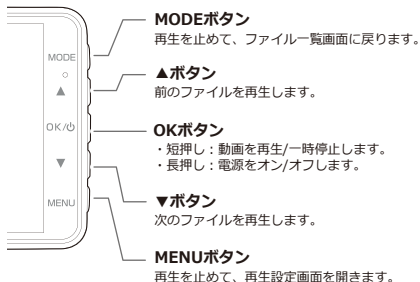
「再生設定」→「録画タイプ」から、再生したい録画ファイルを選択することができます。(→P.24)

【再生中の画面】

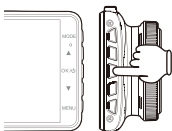


- ① **再生一時停止** 再生のとき ▶ 一時停止のとき || が表示されます。
- ② **再生時間** 現在の再生時間/録画時間を表示します。
- ③ **ファイル名** 現在再生しているファイル名を表示します。
- ④ **日付スタンプ** 撮影時の録画時間を表示します。

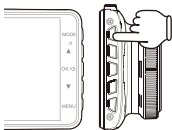
【再生中の操作方法】



静止画表示モードを表示する



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MODEボタンを4回押して、静止画表示モードを表示します。



- ③ファイル一覧画面が表示されます。▲/▼ボタンでファイルを選択できます。赤い枠が選択されたファイルになります。



- ④ファイル一覧画面のとき、MODEボタンを押すと、リアカメラの静止画がファイル一覧に切り替わります。

※静止画撮影はフロントカメラのみ撮影できます。

※キャプチャーはフロント/リアカメラ同時に撮影できます。

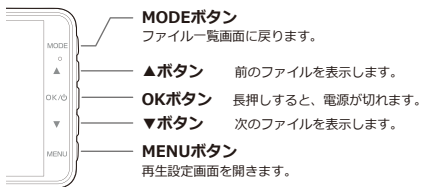
- ⑤OKボタンを押すと、撮影した写真が表示されます。
⑥MODEボタンを押すと、ファイル一覧画面に戻ります。

【表示画面】



- ① **ファイル名 撮影日時** 現在表示しているファイル名と撮影日時を表示します。
- ② **日時表示** 撮影日時が表示されます。

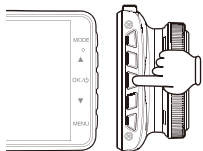
【表示中の操作方法】



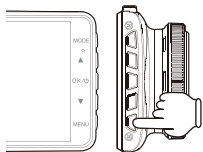
基本動作説明

設定をする

設定メニューを表示する



①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



②MENUボタンを押します。

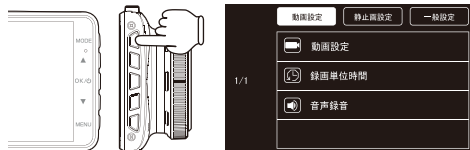


③左のような設定画面が表示されます。

「再生設定」を表示するためには、MODEボタンで「動画再生モード」か「静止画表示モード」に切り替えてからMENUボタンを押してください。

④MODEボタンを押すと、

動画設定 (P.22) → 静止画設定 (P.23) → 一般設定 (P.23) の順にメニューの切り替えができます。



MENUボタンを押すと、各モードが最初に表示されます。

- ・「動画/静止画モード」→「動画設定」
- ・「静止画モード」→「静止画設定」
- ・「動画再生/静止画表示モード」→「再生設定」



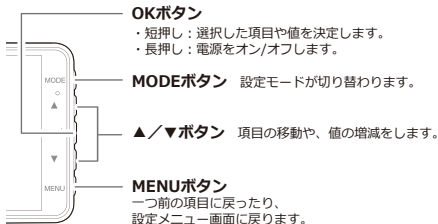
・動画再生モード、静止画表示モードのとき、設定メニューの「動画設定」「静止画設定」は選択できません。動画モード、もしくは静止画モードに切り替えてからMENUボタンを押してください。(→P.14)

【メニュー画面の表示】(※動画モードの場合)



選択した項目は文字背景がオレンジ色になります。

【メニューの操作方法】



動画設定 (1/1)

動画を撮影するときの詳細設定を行います。
MENUボタンを押すと動画モードに戻ります。



	項目	説明
1 / 1	動画設定 (初期値：FHD 1920×1080)	録画時の解像度を設定します。 FHD 1920×1080 HD 1280×720
	録画単位時間 (初期値：1分)	1 ファイルあたりの録画時間を設定します。 1分 2分 3分
	音声録音 (初期値：オン)	音声録音のオン/オフを設定します。 オン オフ

※動画設定はフロントカメラのみ設定変更できます。

静止画設定 (1/1)

静止画を撮影するときの詳細設定を行います。
MENUボタンを押すと静止画モードに戻ります。



項目	説明
解像度 (初期値: 2M)	撮影する写真の解像度を設定します。 3M 2048×1536 ピクセル 2M 1920×1080 ピクセル 1.2M 1280× 960 ピクセル VGA 640× 480 ピクセル
露出 (初期値: 0)	撮影する写真をより明るくしたい場合は `+` 方向に、より暗くしたい場合は ` `、方向に設定します。-2~+2まで調整できます。
ISO感度 (初期値: 自動)	数字が大きいほど、暗い場面や高速の被写体を撮影することができますが、画質は粗くなる場合があります。 自動 ISO 100 ISO 400 ISO 1600 ISO 200 ISO 800 ISO 3200

※リアカメラの設定変更はできません。

一般設定 (1/3~3/3)


共通設定を行います。
MENUボタンを押すと動画モードか静止画モードに戻ります。



項目	説明
操作音 (初期値: オン)	操作音のオン/オフを設定します。 オン オフ
時間設定	日付と時刻を設定します。(→P.30)
言語 (初期値: 日本語)	表示する言語を設定します。 日本語 English (英語)
ちらつき防止 (初期値: 50Hz)	撮影時に信号のちらつきを防止するために、ご使用の地域の周波数に合わせて設定します。 50Hz (東日本用) 60Hz (西日本用)

	項目	説明
2 / 3	自動LCDオフ (初期値：1分)	何もしない状態からLCD表示が消えるまでの時間を設定します。※1 オフ 1分 3分
	衝撃感度 (初期値：3)	Gセンサーの感度を設定します。レベルが高いと敏感に、レベルが低いと鈍感になります。 オフ (Gセンサーオフ) レベル1、2、3、4、5の5段階から設定できます。
	動体検知 (初期値：オフ)	録画停止中、センサーにより動体を検知すると自動的に録画を開始します。 オフ (動体検知機能オフ) 低、中、高の3段階から設定できます。
	設定のリセット	ご購入時の設定に初期化します。(→P.31)
3 / 3	SDフォーマット	microSDカードをフォーマットします。(→P.31)
	FW Ver.	ファームウェア情報を表示します。

※1 LCD表示が消えている時、いずれかのボタンを押すと表示されます。

-  ・本機で初めてmicroSDカードを使用する場合、本機でフォーマットをしてください。
- ・microSDカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、事前にパソコン等へバックアップしておくことをおすすめします。

再生設定 (1/1)

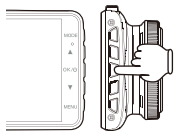
音量変更、ファイルの削除/保護ができます。MENUボタンを押すと動画再生モードか静止画表示モードに戻ります。



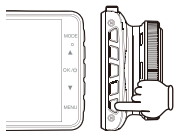
	項目	説明
1 / 1	音量 (初期値：10)	録画ファイルの再生音や、操作音の音量を設定します。0～10まで設定できます。
	削除	ファイルの削除を行います。 1つ削除 全て削除
	保護	ファイルの保護/保護解除を行います。 1つ保護/1つ保護解除 全て保護/全て保護解除
	録画タイプ	閲覧する録画タイプを切り替えます。常時/駐車/イベントの3種類があります。 常時 (常時録画ファイル) 駐車 (動体検知ファイル) イベント (イベント録画ファイル)

動体検知（駐車モード）を設定する

【動体検知をオンにする】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MENUボタンを押して一般設定に切り替えます。



- ③▲/▼ボタンで「動体検知」を選択し、OKボタンを押します。




- ④初期値は「オフ」に設定されています。オンにするには▲/▼ボタンで「低」～「高」のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

- ⑤MENUボタンで動画モードに戻ります。



Parking  マーク


- ⑥動体検知がオンになると駐車モードになり、画面上にParking  マークが表示され待機状態になります。動体検知すると、1分間の録画を行った後、再び待機状態に戻ります。

【動体検知をオフにする】



- ①動体検知の設定を「オフ」にします。



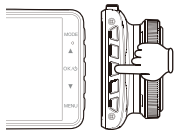
- ②動体検知がオフになると、画面上のParking  マークが消灯します。



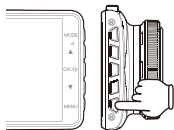
- ・動体検知（駐車モード）を「オン」にしても、本体の電源が入っていないと動作、録画は行われませんのでご注意ください。
- ・電源を入れ直すと動体検知は自動で「オフ」になります。
- ・動体検知が「オン」の場合、常時録画はされません。

ファイルの削除/保護

【ファイルを1つ削除する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MODEボタンを2回押して動画再生モードに切り替えてからMENUボタンを押して再生設定を開きます。

さらに、録画タイプから「常時」「駐車」「イベント」を選択しておきます。(※選択された録画タイプのファイルのみが削除の対象になります。)



再生設定
↓
録画タイプ
↓
「常時」「駐車」
「イベント」から選択



- ③▲/▼ボタンで「削除」を選択し、OKボタンを押します。



- ④「1つ削除」を選択し、OKボタンを押します。



- ⑤ファイル一覧画面から▲/▼ボタンで削除したいファイルを選択してください。選択したファイルは赤枠で表示されます。



- ⑥削除するには「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが削除されると、ファイル一覧から削除されます。

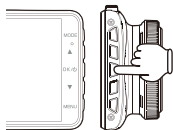
- ⑦ファイル一覧画面に戻ります。

- ⑧MODEボタンを4回押すと動画モードに切り替わります。

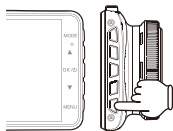


フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「削除」すると、もう一方のファイルも連動して「削除」されます。ご注意ください。

【ファイルをすべて削除する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MODEボタンを2回押して動画再生モードに切り替えてからMENUボタンを押して再生設定を開きます。

さらに、録画タイプから「常時」「駐車」「イベント」を選択しておきます。(※選択された録画タイプのファイルのみがすべて削除の対象になります。)



再生設定
↓
録画タイプ
↓
「常時」「駐車」
「イベント」から選択



- ③▲/▼ボタンで「削除」を選択し、OKボタンを押します。



- ④「全て削除」を選択し、OKボタンを押します。



- ⑤▲/▼ボタンで削除したいファイル形式（動画か静止画ファイル）を選択し、OKボタンを押します。



- ⑥「全てのファイルを削除しますか?」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルがすべて削除されます。

- ⑦再生設定メニューに戻ります。



- ・保護されたファイルは、ここでは削除できません。保護解除をしてから削除してください。(→P.30)
- ・選択をキャンセルする場合「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

【ファイルを1つ保護する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MODEボタンを2回押して動画再生モードに切り替えてからMENUボタンを押して再生設定を開きます。

さらに、録画タイプから「常時」「駐車」「イベント」を選択しておきます。(※選択された録画タイプのファイルのみが保護の対象になります。)



再生設定
↓
録画タイプ
↓
「常時」「駐車」「イベント」から選択



- ③▲/▼ボタンで「保護」を選択し、OKボタンを押します。



- ④「1つ保護」を選択し、OKボタンを押します。



- ⑤ファイル一覧画面から▲/▼ボタンで保護したいファイルを選択してください。選択したファイルは赤枠で表示されます。



- ⑥保護するには「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが保護されると、ファイルの左上に🔒が付きます。

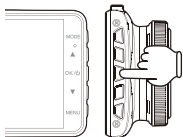


- ⑦ファイル一覧画面に戻ります。

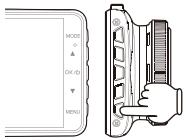


フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「保護」すると、もう一方のファイルも連動して「保護」されます。

【ファイルを全て保護する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MODEボタンを2回押して動画再生モードに切り替えてからMENUボタンを押して再生設定を開きます。

さらに、録画タイプから「常時」「駐車」「イベント」を選択しておきます。(※選択された録画タイプのファイルのみがすべて保護の対象になります。)



再生設定
↓
録画タイプ
↓
「常時」「駐車」
「イベント」から選択



- ③▲/▼ボタンで「保護」を選択し、OKボタンを押します。



- ④「全て保護」を選択し、OKボタンを押します。



- ⑤▲/▼ボタンで保護したいファイル形式（動画か静止画ファイル）を選択し、OKボタンを押します。



- ⑥「全てのファイルを保護しますか？」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが保護されると、すべてのファイルの左上に🔒が付きます。



⑦ファイル一覧画面に戻ります。

💡 ・ファイルの保護解除を行うには、先述の【**ファイルを保護する**】および【**ファイルを全て保護する**】の手順に従って、
「1つ保護解除」「全て保護解除」を選択してください。

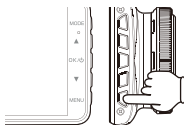
・選択をキャンセルする場合「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

❗ **フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「保護解除」すると、もう一方のファイルも連動して「保護解除」されます。ご注意ください。**



この欄で説明している「保護」とは、イベント録画のことではありません。各録画タイプにおいて、保存しておきたいファイルに対して「ロック」をかけることで、誤って削除されるのを防ぐための操作のことです。ただし、SDカードのフォーマットを行うと、保護したファイルも削除されてしまいますのでご注意ください。

日付／時刻を設定する



①MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



②MODEボタンを2回押して「一般設定」メニューを開きます。メニュー画面から▲/▼ボタンで「時間設定」を選択し、OKボタンを押します。



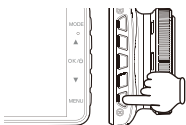
③日付設定画面に切り替わります。設定項目はオレンジ色で表示されます。

▲/▼ボタン：数値の増減をします。
OKボタン：次の項目へ移動します。
MODEボタン：前の項目へ移動します。

④全て設定し終わったら「OK」までカーソルを合わせます。
OKボタンを押すと、一般設定メニューに戻ります。

⑤MENUボタンで動画モードに切り替えます。

microSDカードのフォーマット



- ①MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



- ②MODEボタンを2回押して「一般設定」に切り替えます。
メニュー画面から「SDフォーマット」を選択し、OKボタンを押します。



- ③左のメッセージが表示されますので、「はい」を選択しOKボタンを押します。

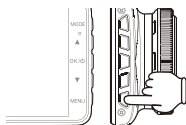


- ④すぐにフォーマットが開始されます。「SDカードのフォーマットが完了しました」と表示されたらフォーマット完了です。



選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

設定をリセットする



- ①MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



- ②MODEボタンを2回押して「一般設定」に切り替えます。
メニュー画面から「設定のリセット」を選択し、OKボタンを押します。



- ③左のメッセージが表示されますので、「はい」を選択しOKボタンを押します。
設定をリセットすると、すべての設定が初期値に戻ります。



選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

初期値一覧

【動画設定】

項目	初期値	説明
解像度	FHD	1920×1080の画面サイズで録画します。
録画単位時間	1分	1ファイルあたり約1分で録画します。
音声録音	オン	録画と同時に音声を録音します。

【静止画設定】

項目	初期値	説明
解像度	2M	1920×1080の画面サイズで撮影します。
露出	0	露出レベルが0
ISO	自動	ISO感度を自動で合わせます。

【再生設定】

項目	初期値	説明
音量	10	操作音や再生音の音量が10

【一般設定】

項目	初期値	説明
操作音	オン	操作音が出ます。
言語	日本語	日本語で表示します。
ちらつき防止	50Hz	50Hz(東日本用)に設定されています。
自動LCDオフ	1分	何もしない状態から1分でLCDが消灯
衝撃感度	レベル3	イベント録画を行う際の衝撃感度レベルが5段階の内3程度
動体検知	オフ	動体検知されません。(駐車モード「オフ」)

基本動作説明

microSDカードについて

microSDカードの取り扱い方



・ microSDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

・ 本機は8GB～32GBまでのmicroSDカード(Class 10以上)に対応しています。

※必ずClass 10以上を使用してください。

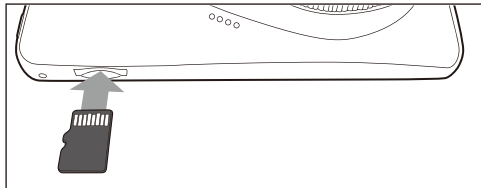
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- microSDカードに衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- 録画データの入っているmicroSDカードを使用する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- microSDカードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。(→P.31)
- 安定的な動作のため、1～2週間に1度、microSDカードのフォーマットを推奨します。
- microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSDカードに買い替えることを推奨します。

microSDカードの入れ方/出し方

【microSDカードの入れ方】

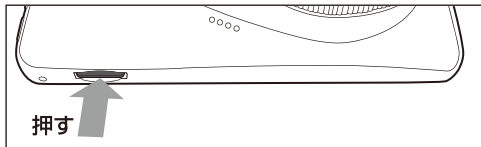
本体の電源が切れていることを確認してから、microSDスロットにmicroSDカードを図の向きに差し込みます。



※microSDカードの向きに注意してください。
※カチッと音がするまで、奥まで差し込んでください。

【microSDカードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSDカードの中央部を押して、microSDカードを取り出します。



※microSDカードの飛び出しにご注意ください。

基本動作説明

記録ファイルについて

microSDカードの記録ファイル

下記に表示された数値は該当の動画／静止画モードの最大値で計算されたものであり、実際とは多少異なります。

【録画時間の目安】

解像度	8GB	16GB	32GB
FHD (1920×1080)	約60分	約120分	約240分
HD (1280×720)	約85分	約170分	約340分

※フロントとリアの同時録画で常時録画、イベント録画（Gセンサー、手動）、動体検知による録画のすべての録画時間の合計です。

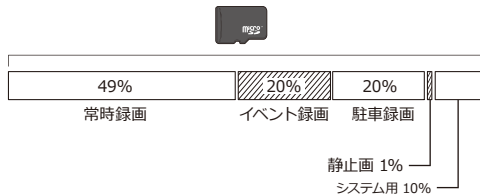
※リアカメラの解像度はHD（1280×720）のみです。

※スピードクラス：Class10を使用

※上記値は目安です。

microSDカードの容量の割当

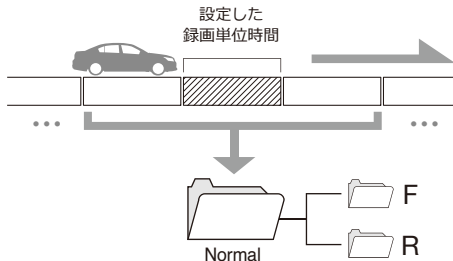
録画方法によってmicro SDカードの容量がそれぞれ割り当てられています。



常時録画ファイル

起動してから終了するまで録画する通常のファイルです。

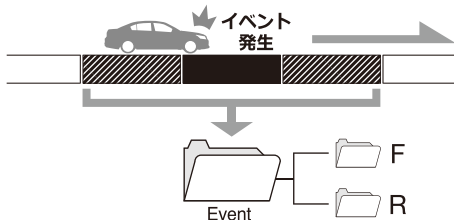
- 1ファイルあたりの録画時間は1分、2分、3分に設定できます。
- フロントカメラ側は**FILE [日付-時刻]F.MP4**、リアカメラ側は **FILE [日付-時刻]R.MP4**という形式で、microSDカードに生成される「Normal」フォルダ内の「F (=Front)」「R (=Rear)」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると、一番古いファイルから上書きして保存されます。イベント録画ファイル、保護されたファイルは上書きされません。
- 動画モード以外の操作を行っているとき、録画（常時／イベント／駐車）は行われません。



イベント録画ファイル

Gセンサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中にMODEボタンを押すと、イベント録画として保存されます。

- イベントが発生した前後の動画が保存されます。(計3つの動画ファイルを同時保存)
- 録画時間単位は常時録画の設定時間に連動します。
- フロントカメラ側は**EMER [日付-時刻]F.MP4**、リアカメラ側は **EMER [日付-時刻]R.MP4**という形式で、「Event」フォルダ内の「F (=Front)」「R (=Rear)」フォルダに保存されます。
- これらの録画ファイルは上書きされませんが、microSDカードのフォーマットを行うと削除されます。
- ファイルを操作したい場合、再生設定で録画タイプを「イベント」に切り替えてください。



静止画ファイル

- 静止画の画像は
フロントカメラのみ**IMG [日付-時刻]F.JPG**という形式で、「Photo」フォルダ内の「F (=Front)」フォルダに保存されます。
- キャプチャーの画像は
フロントカメラ側は**IMG [日付-時刻]F.JPG**、リアカメラ側は **IMG [日付-時刻]R.JPG**という形式で、「Photo」フォルダ内の「F (=Front)」「R (=Rear)」フォルダに保存されます。

動体検知ファイル

駐車モードがオンのとき、フロントカメラのセンサーによって動体を検知します。検知すると自動的に録画を開始します。

- フロントカメラ側は**PARK [日付-時刻]F.MP4**、リアカメラ側は **PARK [日付-時刻]R.MP4**という形式で、「Parking」フォルダ内の「F (=Front)」「R (=Rear)」フォルダに保存されます。
- 駐車モードの録画単位時間は、1分です。
- ファイルを操作したい場合、再生設定で録画タイプを「駐車」に切り替えてください。

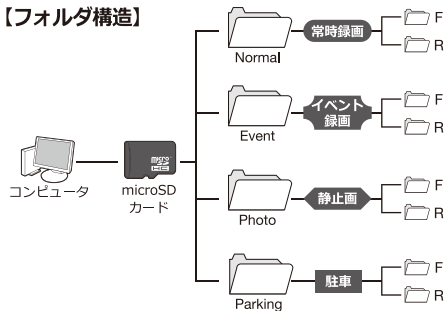
パソコンでファイルを見る

記録ファイルはパソコンで再生/表示することができます。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。
※本機とパソコンをUSBケーブル等で直接接続しないでください。

- ①パソコンにmicroSDカードを挿入します。
(別売のmicroSDカードリーダー等を使用します)
- ②リムーバブルディスクのmicroSDカードを開きます。
- ③それぞれのファイルが保存されているフォルダを開きます。
各種の記録ファイルがフォルダごとに保存されていることを確認します。
- ④録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。
●コーデックに対応した動画プレーヤー
MP4 (ビデオ:H.264 オーディオ: ADPCM)
- ⑤静止画ファイルは、パソコンのフォトビューアーなどで開くことができます。

【フォルダ構造】



※記録ファイルは日付順に記録されます。

常時録画はNormal、イベント録画はEvent、静止画はPhoto、駐車モード録画はParkingにフォルダ分けされています。

【パソコンでの表示画面】



- ① 表示画面 選択したファイルの映像が流れます。
- ② 録画日時 録画した日時を表示します。



- ・イベント録画ファイルや駐車録画（動体検知）ファイルは上書きされませんので、microSDカード内に録画するための容量が不足して来ると、「SDカードの空き容量がありません。」とメッセージが表示され常時録画はされますが、イベント録画や動体検知録画ができなくなります。その場合、別のmicroSDカードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてからフォーマットを行ってください。
- ・常時録画は上書きされますので録画し続けますが、保護されたファイルでいっぱいになると、録画ができなくなります。

トラブルシューティング 故障かな？と思ったら

症 状	処 置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.12
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。切れている場合、サポートセンターまでご連絡ください。	
microSDカードに記録できない	microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.33
	microSDカードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。その場合、microSDカードをフォーマットするか、新しいmicroSDカードに交換してください。	P.33
常時録画ができていない	保護された常時録画ファイルがmicro SDカード容量の49%を超える、または別のファイルでmicroSDカードの容量が不足していると、常時録画ファイルが生成できません。ファイルの保護を解除する、もしくはフォーマットを行ってください。	P.30 P.31
	イベント録画ができていない	イベント録画ファイルがmicro SDカード容量の20%を超えると、イベント録画ファイルが生成できません。イベント録画ファイルを削除、もしくはフォーマットを行ってください。
動体検知（駐車モード）録画ができていない	衝撃感度の設定値を調整してください。	P.24
	動体検知録画ファイルがmicro SDカード容量の20%を超えると、動体検知録画ファイルが生成できません。動体検知録画ファイルを削除、もしくはフォーマットを行ってください。	P.26 P.31
音声録音ができない	動体検知を「オン」にしても、本体の電源が入っていないと動作、録画は行われません。	P.25
	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.22
	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	

症 状	処 置	
映像が汚い、映像が乱れる	カメラレンズまたはフロントガラスをきれいに拭いてください。	
	他の電子機器（GPS機能付き製品、VICS受信機、TVアンテナ等）が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離してご使用ください。	P.7
LCDが表示されない	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.13
	「自動LCDオフ」が設定されていないかご確認ください。自動LCDオフが設定されている場合、オフにするか、もしくはいずれかのボタンを押すとLCDが表示されます。常に表示したい場合は、「オフ」を選択してください。	P.24
ボタン操作が効かない／画面がフリーズして動かない／誤作動を起こす	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の電源を切ってから、電源を入れ直してください。 ・本体前面のリセットボタンを押して、再起動を行ってください。 	P.17
リアカメラの映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・接続ケーブルが正しく配線されているかご確認ください。 ・本体の▲ボタンを押して、リアカメラの映像を表示させてください。 	P.10 P.11
リアカメラの映像が上下反転している	専用リアカメラのブラケットの△印が上を向いて設置されているかご確認ください。カメラ動作中は本体モニターに鏡像で表示されますが、データは正像で保存されます。	P.11
日付がリセットされてしまう	長時間使用していなかった場合、時刻／日付がリセットされてしまいます。その際は、再度時間設定してから使用してください。	P.30

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

本体仕様／アフターサービス 仕様

ドライブレコーダー

サイズ/重量	約 (W)109 ×(H)61 ×(D)30 mm (レンズ部を含む) / 約 120 g
記録媒体	8~32GBまでのmicroSDHCカード (Class10以上) に対応 16GB microSDHCカード (Class10) 付属
カメラ	200万画素 Full HD WDR (ワイドダイナミックレンジ) 搭載 対角130° / 水平100° / 垂直80° FHD 1920×1080 / HD 1280×720
フレームレート	30 fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
Gセンサー	3軸Gセンサー
入力電源	DC12V / 24V に対応
シガー電源アダプターヒューズ	ガラス管ヒューズ (5mm×20mm) 1A
消費電流	最大 500mA (5V)
動作温度	-10℃ ~ 60℃ 常時録画 (1分、2分、3分)
録画	イベント録画 (録画時間: 常時録画に連動) エンジン オン/オフ に連動して記録
動画ファイル形式	MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: ADPCM) ※
静止画ファイル形式	JPEG (3M、2M、1.2M、VGA)
画面	4インチ 液晶ディスプレイ (IPS)

リアカメラ

サイズ/重量	約 (W)45 ×(H)30 ×(D)30 mm / 約 15 g
カメラ	100万画素 HD 対角112° / 水平90° / 垂直80° HD 1280×720
フレームレート	30 fps
音声	マイク内蔵
動画ファイル形式	MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: ADPCM) ※

※一般の動画プレーヤーで再生できます。MP4 (ビデオ:H.264、オーディオ:ADPCM) が再生可能な動画プレーヤーが必要です。

本体仕様／アフターサービス アフターサービス

保証について

本製品の保証期間はお買い上げ後1年間です。
保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。
保証期間外でも修理により性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。
(保証対象は本体のみとなります。付属品は保証対象外となります。)

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンブレイス・デジタルサポートセンターにご連絡ください。

■アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンブレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 午前10時から午後5時まで
(土日祝祭日、当社の休日を除く)

休日前後は電話が繋がりにくい場合があります。
その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。
アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンブレイス